

男子バスケットボール部

BASKETBALL



Majok (マジック・南スーダン出身)

良い習慣が、 良い人生をつくる

バスケットボール部では、物の考え方、見方、対応、応用を身につけ、目配り・気配り・心配りの出来る人間形成を目的とし、全国制覇という目標を達成するため、切磋琢磨しながら日々練習に励んでいます。学業とスポーツの両立を目指し、共に頑張ってみませんか？



考える習慣が、心の技を生む

最小のエネルギーで、最大の効果を引き出す合理的なバスケットボールを通して、多様なものの見方を養い、考える習慣を身に付けます。組織の中で個性を活かす社会性や、逆境に打ち勝つ精神力も養われます。

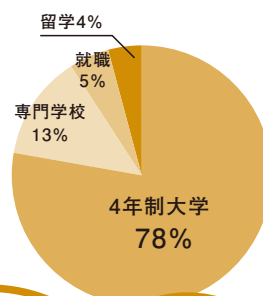


全国大会での活動実績 (平成15～23年度)

全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
6年連続出場、H18年ベスト8、H16・17年ベスト16
全国高等学校総合体育大会
6年連続出場、H20年ベスト16
国民体育大会少年の部
6年連続出場、H17年3位、H19年5位

卒業後の進路

卒業後は、約8割の生徒が、立命館大学、関西外語大学、京都産業大学、天理大学、徳山大学、浜松大学等の4年制大学に進学しています。



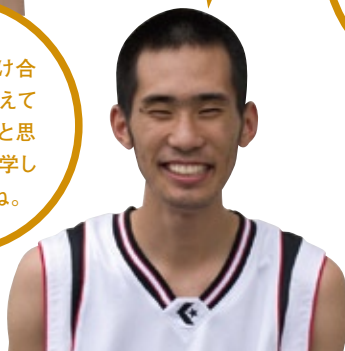
競技の中で目的意識を高く持ち、自らを人間的に高めることが最も重要です。心のない技は通用せず、技術を向上させる意味や重要性を常に考え、継続し、徹底することで人生はきっとより良いものになります。自分の道を切り開く意味でも頑張りましょう！



信頼できるチームメイトがいて、寮生活では毎日楽しいことばかりで、いつも活気に溢れているクラブです。ぜひ入部してみませんか？ともに日本一を目指しましょう。
若原優吾さん

バスケットを通じて、社会人として必要な礼儀作法やTPO等を身に付けて欲しいと考えています。自分も明徳OBですが、寮生活などで培った生活習慣や自立心は今となっては大きな財産です。

日本一を目指して、一緒に助け合いながら厳しい練習を乗り越えてきた仲間は、生涯の友となると思っています。卒業後は、大学に進学してバスケットを続けたいですね。
奥野航平さん



金崎優生 コーチ
H15年、明徳義塾高卒業後、徳山大学へ。大学時代は所属チームのほか、中国地区選抜でも主将を務めた。H20年よりコーチ



瀬田幸穂 監督

元全日本メンバー、日本リーグ(東芝)でガードとして活躍、日本総合選手権準優勝。Jr.全日本オールスターゲームMVP。H9～12年、日本オリンピック委員会強化コーチ。元高知県バスケットボール協会常任理事兼技術強化委員(前副理事長)。日本体育協会公認スポーツ指導者。バスケットボール上級指導者

創部：1980年4月
監督：瀬田幸穂
コーチ：金崎優生

DATA

クラブ活動紹介HP：www.meitoku-gijuku.ed.jp/school/club.html
練習見学等のお問合せ：Tel. 088-856-1211 (金崎まで)